

平成 29 年第 3 回 定 例 会 一 般 質 問 通 告 事 項

<p>9 月 7 日 午 前</p>	<p>巻 幡 伸 一 議 員 ( 誠 友 会 ) 質 問 方 式 : 一 問 一 答 方 式</p>
	<p>1 因島水軍まつりについて (1) 行政も一体となって水軍まつりの規模を拡大し、地域振興を推進すべきではないか</p>
	<p>2 小学校の通学支援について (1) 因島地区のスクールバス無料化の試案は確実に実施されるか</p>
	<p>3 小学校、中学校通学服の購入費について (1) 通学服の費用負担の軽減をできないか</p>
	<p>4 尾道教育総合推進計画について (1) 学力格差をどう解消し、みらいプランを実現するつもりか</p>
	<p>5 子供の人格育成と教育について (1) 学校教育の肝要は学ぶことの楽しさ、理解することの満足感を感じさせることと思うがどうか</p>
<p>6 平成 28 年全国学力テストについて (1) 全国での、広島県内及び尾道市内の小中学校の学力レベルの位置は (2) 学力レベルの過去の数値と到達度の推移は (3) 内容の検証方法は (4) P T A への情報公開につとめたか、また周知確認はどのようにしたか (5) P D C A の実施状況は (6) 尾道市内の公立中学校の全国学力テスト結果が県平均よりも低いことについての評価と認識は</p>	

- (7)家庭学習力向上の取り組みはしているか
- (8)生活指導の状況は
- (9)生徒たちの勉強時間はどうなっているか
- (10)教育サービス充実のための環境整備は十分か
- (11)小学校と中学校では求められる指導が異なると思うが見解は
- (12)中学生の自立のための啓発教育をどのようにしようと思っているか

#### 7 3年後の小学校英語導入について

- (1)平成32年度から英語が正式教科となるが、計画的な取り組みをしているか
- (2)外国語活動を指導しているのは担任やALTか
- (3)外国語活動の指導内容は
- (4)英語に慣れ親しむことについて生徒間の評価や回答はどうなっているか
- (5)小学校で習った内容は中学校の授業で生かされるようになっているのか
- (6)ギャップが生じない取り組み方をしているか

#### 8 専門的教職員の確保について

- (1)教職員の大量退職、大量採用が続く中での指導力確保に対する見解は
- (2)教職員の定年退職による部活指導力低下への認識と対策は

#### 9 教職員の正常な働き方改革について

- (1)教職員の過重労働改善のためにどのような取り組みを進めているのか

#### 10 所得格差の拡大と子どもの貧困率の悪化

- (1)貧困家庭の子供の格差拡大是正のためにどのような支援をしているのか

#### 11 「教育広島県一のまち尾道」について

- (1)有名進学校との学力格差の要因をどう捉えているか

(2)小中学校のレベルアップが必要と思うが認識は

1 2 教育プランと小学校の学力アップについて

(1)尾道版「学びの変革」に対する心強い所見を聞きたい

(2)子どもの学力をあげるためには、子供の能力を伸ばす機会の  
充実と、親のレベルアップが必要と思うが、感想と所見は